

宿泊療養施設の体制変更について

「徳島県新型コロナウイルス感染症対策協議会」の意見を踏まえ、12月23日から体制を変更する。

1. 12月23日以降の体制について

- 「6施設414室」から「6施設454室」に変更して体制を強化し、年末年始以降の第8波の本格化に備える。

宿泊療養施設名	室	
	12/22まで	12/23以降
確保室数	414	454
阿波観光ホテル	50	50
旧徳島県立海部病院	60	60
ワシントンホテルプラザ	184	184
ホテルサンシャイン徳島・本館	40	0
ビジネスホテルアクセス阿波	40	40
ビジネスホテルNEXEL鳴門	40	40
スーパーホテル阿南・市役所前	0	80

県下全域での感染拡大の本格化に備え、地域性を考慮した体制へ

※「ホテルサンシャイン徳島・本館」から「令和4年12月を以て契約終了を希望」する旨の申し出があった。

2. 「徳島県新型コロナウイルス感染症対策協議会」の意見

- 『1施設が閉鎖されるが、人流が増加する年末年始に向け、改めて感染急拡大に備えた体制の構築が必要である。』
- 『県下全域での流行に対応するため、地域性を考慮した体制確保が望ましい。』